

## ◆講習・イベント開催のお知らせ◆

### 初回講習

【日時】平成30年5月29日（火） 9：40～15：00（9時30分受付開始）

【場所】子どもセンターらいつ（石巻市立町一丁目6-1） 2Fルーム4

【対象】石巻市在住で20歳以上、心身ともに健康。子育て支援に興味があり、基本自宅でお子さんを安全に預かることができる方。また、現在ファミリー・サポートの利用会員で、今後両方会員として援助をおこなうことができる方。

【内容】保育や保健に関する3時間程度の座学、実技2時間、計5時間の講座

【参加料】無料

【申込締切】5月22日（火）



### 交流会

【日時】平成29年6月20日（水）10：15～12：00（10時受付開始）

【場所】子どもセンターらいつ スポーツ室およびギャラリー

【対象】ファミリーサポート会員とその子ども、現在会員ではなくファミリーサポートに興味がある方

【内容】手遊びうた・わらべうた、段ボールハウスであそぼう！

ほかほかランチ（おにぎらず、おくずかけ）

【参加料】無料【持ち物】飲み物、お子さん用フォーク・スプーン

【定員】20名（お子さま同伴の方 先着10組まで）

【申込締切】6月11日（月）

マッチングの前に気軽に他の  
会員さんたちとお話すること  
ができますよ！

#### 募集中!!

前日と当日にお手伝いして下さる方、  
募集中です！報酬はありませんが、  
事務局からの熱い抱擁はあります！（‘艸`\*）  
お手伝いしてもいいという方は、ぜひぜひ  
お電話ください！ヽ(≥▽≤)ノ



### ステップアップ講習

【日時】平成30年7月10日（火） 10：00～12：00（9時45分受付開始）

【場所】子どもセンターらいつ 2Fルーム4

【対象】協会員・両方会員

【講座名】「発達障害ってなに？」

～子どもの個性を尊重した寄り添いについてまなぼう～

【講師】櫻井 育子氏

【参加料】無料

【申込締切】6月30日（土）

#### 櫻井 育子氏プロフィール

石巻市出身。特別支援教育士・発達支援コーディネーター。生涯発達支援塾 TANE 代表。地域・学校・家庭・企業や事業所の中で発達の凸凹や生きにくさのある子どもから大人まで、学びの場や居場所づくりや仕事づくりのコーディネートをしている。



発行元：石巻市ファミリーサポートセンター

# ふあみさぽ通信

## 19号

〒986-0861 石巻市蛇田字土和田 19-11

(マタニティ・子育てひろばスマイル内)

TEL:0225-23-7407

発行日：平成 30 年 4 月 20 日



### ◆業務委託および事務局移転のお知らせ◆



平成 30 年 4 月 1 日より、NPO 法人ベビースマイル石巻が石巻市ファミリー・サポート・センターの業務委託を受け、新たなスタートを切りました。現在はマタニティ・子育てひろばスマイル 2 階事務所に仮移転しておりますが、事業のさらなる充実・拡大を見据え、7 月に本格的に事務局の移転を行います。

短期間で 2 度の事務局移転ということで、会員のみなさまには大変ご不便をおかけしておりますが、新しい事務所にもお気軽にお訪ねいただけたら幸いです。スタッフ一同お待ちしております。



### 7 月 1 日以降の新事務所情報

左のマップの★がついた所です。

〒986-0860

住所：石巻市のぞみ野 2 丁目 2 番地 石巻信用金庫総合相談センター4 階

電話：0225-23-7407 ※電話番号は変わりません。

開所時間：月曜～土曜 9：00～16：00 ※日曜・祝祭日・年末年始はお休み

メール：[famisapo.ishinomaki@gmail.com](mailto:famisapo.ishinomaki@gmail.com) (メールでの援助予約も可)

### NPO 法人ベビースマイル荒木代表あいさつ

ファミサポ会員のみなさん、こんにちは。ベビースマイル石巻代表の荒木です。私は子育ての当事者として、安心して子育てできる地域を作りたいと願いながら子育て支援の活動を続けてきました。自分も会員として活動した体験からファミサポは子どもを預ける保護者が助かるのはもちろん、預かる側も子どものパワーや笑顔に癒されて元気になる素敵な仕組みだと思えます。

この事業を通じて石巻を明るく楽しく子育てできるまちにするために、会員のみなさんと一緒に楽しみながらファミサポの輪をひろげていきたいと思っています。どうぞ協力お願いいたします。

NPO 法人

ベビースマイル代表

あらか ひろみ  
荒木 裕美



仙台市出身。東日本大震災を機に、乳幼児親子の支援団体「ベビースマイル石巻」を立ち上げる。自身も 3 児の母親として子育ての真っ最中。ファミリーサポートの両方会員として援助活動も行う。

事務局アドバイザーの柴田です。昨年度に引き続き会員のみなさまにお世話になることになりました。大切なお子さんを安心して預け、預かる関係づくりのお手伝いをさせていただきます。よろしくお願いいたします。



しばた あやか  
柴田 礼華

事務局アドバイザー&協力会員の千葉です。柴田さんと一緒に、子育てに頑張っておられるファミサポ会員さんのサポート頑張ります！困ったときはお気軽にご相談ください。



ちば りょうこ  
千葉 良子



## ◆交流会開催しました◆

3月7日子どもセンターらいつにて、今年度最後の交流会を開催しました。恒例の手遊び歌で和やかな雰囲気になったところで、みんなでぐるっと自己紹介。ファミサポでの預け・預かり体験談も発表していただきました。そのあとは手作りおもちゃのコーナー。傘袋ロケットを作って飛ばしました。

また今回はおやつ作りではなく、しっかりお昼ごはんを作って食べました。お料理が得意な協力会員さんに教えていただいたレシピをもとに、大根のパリパリ漬けや、大根のみぞれ汁、大根の皮のきんぴらなど、大根づくしのメニューを堪能。参加したママさんからは「協力会員さんが子どものことを見てくれて、ゆっくりごはんが食べられてうれしかった。」といった声が聞かれました。頑張りすぎて疲れたとき、近くにちょっと頼れる方がいると安心ですね。次回の交流会もお楽しみに～



みんなで食べるといつもよりおいしく感じるみたい。  
一緒に企画や準備お手伝いいただける方募集中です！

## ◆登録会員数・援助件数変動◆

3月、4月は転出・転入や、卒業、入学など、さまざまな環境変化にともない、急な援助のご相談が相次いでいます。多様なニーズに対応できるために、より多くの協力会員さんが必要になります。すでに利用会員として登録しておられる方で「子どもが幼稚園行ってる日中なら空いてるよ」や「朝の送迎なら大丈夫！」など、ぜひともお知り合いの方への声かけをお願いいたします。

【登録会員数変動】（平成27年度～平成29年度）

会員種別	平成27年 4月1日	平成28年 4月1日	平成29年 4月1日
利用会員	112	156	206
協力会員	49	53	65
両方会員	12	41	46
合計	173	250	317

会員数は各種会員増員傾向にあります。  
援助件数は28年度にいったん減少しましたが、29年度は増加しています。減少理由としては一時預かりの充実、増加理由としては送迎援助が増えたことが要因にあげられます。

【援助件数変動】（平成27年度～平成29年度）

援助項目	平成27年度 (H27.4.1～H28.3.31)	平成28年度 (H28.4.1～H29.3.31)	平成29年度 (H29.4.1～H30.3.31)
仕事（仕事復帰準備含む）	107	45	186
保育所・幼稚園の送り	39	52	139
保育所幼稚園の迎え	22	8	76
小学校への送迎	118	0	53
保護者の外出の場合の援助	6	9	48
放課後児童クラブの迎え	0	29	27
その他	15	39	94
合計	307	182	623



## 利用者の声



利用会員の Y さんはシングルでお子さん（H くん、7 か月）を育てています。以前は夕方のお仕事に行く間、ご自分のお母さんに H くんのお世話をお願いしていましたが、お母さんも高齢のため体調がすぐれず、H くんの預け先に困って昨年 12 月ファミサポに入会されました。夕方から夜にかけて仕事があるときに協力会員の H 美さん、N 恵さん姉妹がご自宅で預かりを行っています。

### 利用会員 Y さん

昨年らいつのおんぶひも講座に参加したとき、講師の方やほかの受講者の方に「母が高齢で、子どもの世話を頼むことができない」と相談したとき、ファミサポをすすめられたのがきっかけで入会しました。

入会して、すぐに H 美さん、N 恵さんの姉妹をご紹介してもらい、思い切って預かりをお願いしました。お二人とも子どもが大好きで、息子のことをとても大切にしてくれているのが伝わり、本当にありがたいです。4 月から息子は保育園に入園したのですが、あまり泣かずに新しい環境に適応しているのもファミサポでの預かり経験があったからだと思います。お仕事している、してないにかかわらず、育児に根をつめると気持ちがまいってしまうので、心をリセットする時間や相談できる相手がいることが大切だと気付きました。日々の子育てがうまくいかなくて行き詰っている方がいたら、がまんせずに親子それぞれの時間を過ごしてみて、また一緒に時間を大切にできることを知ってもらえたらと思います。

### 協力会員 H 美さん

初めてお預かりした日は H くんがいっぱい泣いて、「どうしよう」と思いましたが、回数を重ねるにつれて泣く時間も短くなり、今ではたくさん笑顔が見られ、癒されています。毎回お預かりが楽しみです。同じ組み合わせで預かりを重ねることで、つながりや信頼が生まれてきたのを実感しています。

初めてママから離れるとすごく泣くのは当たり前。最初は心配だと思いますが、離れる時間を持つことでママが元気に、やさしくお子さんに接してあげられるお手伝いができたらうれしいです。



### 協力会員 N 恵さん

大体週に一回くらいの頻度でお預かりするので、会うたびに成長を感じられることがとても楽しみです。感覚的には、もはや家族や親せきといった気分です。慣れてきて「この泣き方は眠いんだな」とか「おなかすいてきたな」など、H くんの変化にも気付けるようになってきました。

自宅での預かりなので、安全面や衛生面には気を配るようにしています。H くんがだんだん動けるようになってきたので、けがをしないように気をつけながらお預かりしていきたいと思っています。

協力会員のおふたりは預かり中の H くんの様子を LINE でママさんに送るそうです。

ともに子どもを見守り、はぐくむ大切なパートナーさんたちです。